

図2 苗作り

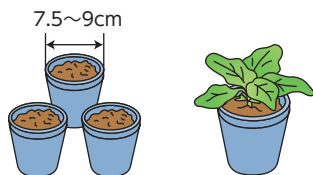


図3 畑の準備

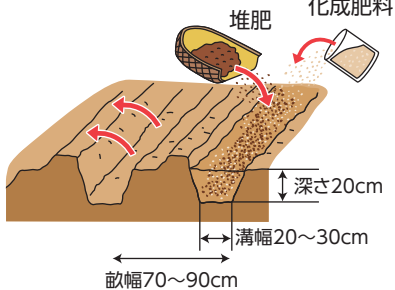


図4 植え付け

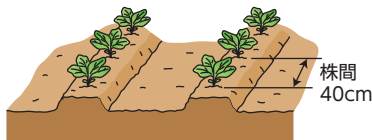


図5 収穫



**【病害虫の防除】**  
気温が上がるとアオムシ、コナガの発生が多くなるので、B  
T剤などで防除します。

**【収穫】**  
球が固く締まる前に早めに  
収穫します(図5)。

結球期まで肥効が残らないように、定植後2週  
間程度で株の周りに化成肥料を1株当たり10g  
くらいまいて、株元に土寄せ  
します。

## 春まきキャベツ 育苗管理が肝心

キャベツなどのアブラナ科野菜

は夏まきが一般的です。しかし、低  
温期に種まきをする春まき栽培では、  
早期に花茎が伸びて収穫できないこと

が起きます。適切な品種を選び、苗作りでの温度管  
理を上手にすれば、初夏に収穫する作型を成功さ  
せることができます。



**【品種】**  
とう立ちしにくい晩抽性と収穫期の高温を避け

られる早生性を兼ね備えた品種を選びましょう。

柔らかくジューシーな春系の「春波」(タキイ種苗)、

「中早生二号」(サカタのタネ)などがお薦めです。

### 【苗作り】

発芽温度は、おおむね5〜35度で、適温は20〜25  
度です。その後の温度は、日中15〜20度、夜間5〜  
10度を確保します。そのため、トンネル内に温床  
マットなどで温床を作り、最低10度を目安に加温  
しますが、日中は25度以上に上がらないように換  
気をします(図1)。7.5〜9cmポリポットに3、  
4粒まきし、本葉2枚で1本とし、本葉5、6枚の  
大苗に仕上げます(図2)。

### 【畑の準備】

畑1平方m当たり苦土石灰100g程度をま  
いて、よく土を耕します。畝幅70〜80cm、深さ20cmの  
溝を掘り、この溝1m当たり堆肥1kgと化成肥料  
(NPK各成分10%)100gを施し、土とよく混  
ぜて畝を立てます(図3)。

### 【植え付け】

時期はソメイヨシノが開花する頃(気温10度以  
上に、株間40cmに植え付けます(図4)。

### 【追肥】

結球期まで肥効が残らないように、定植後2週  
間程度で株の周りに化成肥料を1株当たり10g  
くらいまいて、株元に土寄せ  
します。